

支庁の風

発行 東京都八丈支庁総務課

八丈町、青ヶ島村で防災訓練～支庁独自の訓練も実施～

八丈支庁管内では、10月3日に青ヶ島村、10月5日に八丈町でそれぞれ防災訓練が実施され、八丈支庁も八丈地方隊として防災訓練に参加しました。



倒壊家屋からの救出救助訓練

八丈町

八丈島南方沖を震源とした大規模な地震及び津波が発生という災害想定の下、檜立運動場をメイン会場に実施されました。

数ある訓練のうち、八丈地方隊としては、避難所設営訓練や緊急物資輸送訓練等に参加し、町役場をはじめ関係機関と連携して作業を行うことで、防災への意識を高めるとともに、災害時の対応の重要性を認識しました。

青ヶ島村

火山性の地震により全村民が直ちに避難するという被害想定の下、東京都総合防災部長及び八丈地方隊長（八丈支庁長）が出席する中、警視庁のヘリコプターを使用した搭乗訓練や青ヶ島駐在員による展示訓練が実施されました。

心配された雨も降らず、約150名が参加し、村民の防災への意識が伺えました。また、八丈支庁は都災害対策本部の情報連絡員として、行政無線を通じて訓練に参加しました。



警視庁ヘリによる島外避難訓練

八丈支庁

地方隊独自の訓練として、八丈島南方沖を震源とした震度6強の地震が発生し、津波が襲来するとの被害想定の下、本部及び演習部を設け、無線の操作に重点を置いた通信訓練を実施しました。各課(所)毎に時間を設定し、現場から与えられた状況付与に対し、各課(所)長が指示を出しその内容を本部に伝える方法で実施しました。

防災訓練は実際の災害時に迅速に対応するための重要な訓練です。今後もより一層充実した内容となるよう努めていきますので、皆様のご協力をお願い致します。



八丈地方隊長（支庁長）による訓辞

遊休農地の解消にむけて ～農地リフレッシュ再生事業～

意欲ある農業者が遊休農地を積極的に引き受けて、農地の有効活用を行う取り組みを支援するため、伐採や抜根、整地などの作業に要する経費の一部を補助する「農地リフレッシュ再生事業」を平成21年度から実施しています。

雑木や竹藪たけやぶなどに覆われている耕作放棄された遊休農地を借りる農家に、伐採や抜根などにかかる経費の1/2（25万円/10aが上限）を東京都が補助します。



ササタケ等が繁茂した遊休農地



事業により整備された農地

この事業により、21年度には八丈町の約3haの遊休農地が解消されました。実施した農家のなかには後継者や島外からの新規参入者もあり、経営開始の基盤作りとしても活用されました。今年度も約2haの遊休農地がこの事業により再生される予定で、現在作業が行われています。

（産業課農務係 2-1113）

東京文化財ウィーク 2010 公開事業が始まります



榎立の場踊り
（期間中、特別公開）

東京都教育委員会では今年度も東京文化財ウィーク2010を実施しています。都内268件の指定文化財の公開事業（10月30日～11月7日 9日間）と、57区市町村で企画事業の催しが行われています。八丈町・青ヶ島村教育委員会、八丈ビジターセンターの企画事業も期間中開催されます。詳しい日時等は各所へお問合せ下さい。

この機会に身近な歴史にふれていただけたら幸いです。

（教育庁八丈出張所 2-0742）



ウィークキャラクターまもるくん

こんにちは、八高です！

八高吹奏楽部東日本大会2年連続出場！

東京都代表として、10月10日に府中の森芸術劇場で行われた東日本学校吹奏楽大会に出場しました。作曲家の相馬孝洋先生が八丈島の星空に着想を得た「星々の鏡像」を14名で演奏し、銅賞を受賞しました。本番直前まで生徒達は練習に励み、本番ではそれぞれが楽器を持ち替えながら、音を重ねて美しい旋律を響かせました。審査員から更なる課題を提示され、生徒達はますます燃えています。10月30日には、文京シビックホールにて日本管楽合奏コンテスト全国大会に出場しました。八高吹奏楽部をこれからも応援くださいますようお願い申し上げます。

（八丈高校経営企画室 2-1181）



八丈ビジターセンター行事予定表

11/7(日)	流人・近藤富蔵を訪ねて (東京文化財ウィーク企画事業)
11/14(日)	植物公園季節調査会
11/27(土)	八文学講座 「冬虫夏草の不思議」
12/12(日)	植物公園季節調査会
12/19(日)	リースを作ろう
12/25(土)	八文学講座 「八丈島の岩石」
12/26(日)	正月飾りを作ろう

毎週土日祝：植物公園ガイドウォーク
詳細は、八丈ビジターセンター(2-4811)まで

野鳥は自然のままに



八丈島と青ヶ島では、国の天然記念物に指定されているアカコッコが、一年中見られます。アカコッコは、レッドデータブック(RDB)種であり、絶滅の恐れのある野鳥です。この他、カラスバト、イイジマムシクイなどのRDB種が両島に生息しています。また、本州の別亜種であるシチトウメジロやタネコマドリといった地域を特徴づける野鳥も生息しています。

野鳥は全て許可なく捕まえたり、飼ったりすることが法律で禁止されています。野鳥の保護にご理解、ご協力をお願いします。
(産業課林務係 2-1113)

百歳訪問について

東京都では、年度中に百歳を迎えられる方に対し、長寿を祝い知事の祝状及び記念品を贈呈する百歳訪問事業を行っています。今年度も明治43年4月1日から明治44年3月31日までに出生した沖山恒子さんと浅沼紀元さんに、知事名の祝状及び江戸伝統工芸品の記念品(江戸硝子花瓶・村山大島紬半てん・江戸切子ボンボニエール・東京銀器扇「寿」の中から希望の1品選択)が贈呈されることになりました。

おめでとうございます。

(総務課福祉係 2-1112)



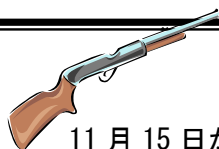
三代川支庁長(左)と沖山恒子さん(右)



沿道の樹木管理について

都道に面した敷地から、都道との境界を越えて樹木等の枝葉が垂れ下がり、住民の方からご指摘をいただくことがあります。

持ち主の方が剪定(せんてい)などを行い、歩行者やドライバーが快適に通行できるよう、ご協力をお願いします。(土木課管理係 2-1114)



狩猟解禁のお知らせ **注!** **意**

11月15日から翌年2月15日まで狩猟が解禁となります。狩猟期間中は、狩猟者が山に入って狩猟を行います。そこで、支庁では、安全な狩猟を行うため、狩猟者へ事故防止の指導を行いました。万が一の事故を防ぐため、山の中や畑等で作業されている時に狩猟者を見かけましたら、一声かけて自分の所在を知らせるなど、事故防止にご協力ください。

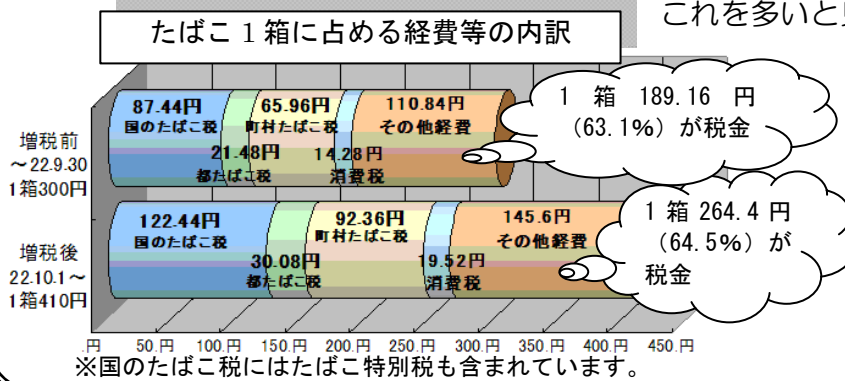
(産業課林務係 2-1113)

タックスこらむ

霜降る11月になり、そろそろこたつの恋しい季節になりました。

さて、平成22年10月1日からたばこ税が上がりました。ここ10年間でなんと3度目の増税です。喫煙者には厳しい秋となりました。

ところで、そもそもタバコ1箱にいくら税金がかかっているのかご存知ですか？下のグラフをご覧ください。このグラフは、増税前と増税後それぞれの、たばこ1箱に占める経費等の内訳を示したものです。



たばこには大きく分けて①国のたばこ税(国たばこ税とたばこ特別税)②都たばこ税③町村たばこ税④消費税という4つの税金が課税されています。今回増税されたのはこのうち①～③の税金です(消費税は1箱の総額があがったために増えています。合せて、その他経費も増えています。)

増税前は、300円のたばこ1箱のうち189.16円(63.1%)が税金でした。そして今回の増税により、410円のたばこ1箱のうち264.4円(64.5%)が税金です。これを多いと見るか少ないと見るかは人によりけりでしょうが、これでも他の先進国に比べれば低いそうです。いずれにしても、納めていただいた税金は有効活用させていただきます。

総務課税務係 2-1111

巡回児童相談会の実施

東京都児童相談センターの児童福祉司や児童心理司が、児童の健全育成に関するご相談に応じます。身体・知的障害、発達障害や、家出・暴力など非行、不登校についてなどの児童の育成に関する心配ごとのある方は、この機会を是非ご利用ください。

- ◆日時：11月10日(水) 午前9時～午後5時
- ◆場所：八丈町保健福祉センター
- ◆申し込み方法…電話による事前受付
- ◆締切日：11月5日(金)
- ◆申し込み・お問合せ先
八丈町子ども家庭支援センター 2-4300

犬のフンを持ち帰ろう!

公園や園地、道路の緑地帯に犬のフンが放置され、利用者や沿道住民の方々が大変迷惑しています。

犬のフンは、飼主が責任を持って持ち帰ってください。

飼い主のマナーが大事



土木課管理係
2-1114

東京都八丈支庁

〒100-1492 東京都八丈島八丈町大賀郷2466-2
04996-2-1111(電話) 04996-2-3601(FAX)

ホームページもご覧ください <http://www.soumu.metro.tokyo.jp/09hatijou/index.html>